

平成28年度福島中学校
新入生保護者説明会

1月26日(火) 午後6時より、本校3階視聴覚室で平成28年度新入生生徒の保護者説明会が行われました。

説明会の中で、校長から中学校入学までの3学期の過ごし方や入学に当たっての心得について、お話がされました。その後、松前警察署生活安全係の方から「携帯電話やスマートフォン」のフィルタリングについてのお話をいただきました。

最後に、中学校での学習のシステムや生活する中での注意、入学までの準備などについて本校教員から説明が行われました。

また、2月18日(木)には、新入生26人を迎え、新入生体験入学が行われました。



中学校体育
武道「相撲」授業

2月1日(月)から体育で武道の授業が始まりました。

福島中学校では「相撲の町」として体育の武道の授業で「相撲」を行っています。

授業は、教員の指導の下、相撲部員や今まで2年間体育で相撲を教わってきた3年生が、下の学年に教え伝えるという形で進められています。練習は柔軟運動やすり足など基本的な練習を繰り返し行われます。

基本的な練習で相撲独特の動きを身につけ、2月9日(火)の最後の授業では、全学年体育の授業で成果発表として実際に相撲の試合が行われました。

土俵際の接戦や小柄の子が大柄の子に勝った時などいろいろな場面でも声援や歓声が上がっていました。



1年生福祉体験授業の実施

2月8日(月)と2月12日

(金)の両日、1年生の総合学習の時間に「福祉教育」の一貫として「福祉体験授業」が行われました。

講師として、今年度も社会福祉協議会の山田正宏氏を迎えて福祉について教えていただきました。

授業では、まず福島町の現状についてお話いただき、その後、心理テストを行い、生徒の気持ちをほぐしてから、「福祉とは」をテーマにお話ししていただきました。

また、高齢者体験器具を使い、介助者と2人ペアとなり実際に学校の廊下の歩行や階段の上り下りなどを体験していました。

1年生全員が話を真剣に聞き、真面目に体験に取り組むことができ、有意義な福祉体験授業となりました。



交通安全教室
3学年対象で実施

2月3日(水)、日本自動車連盟函館支部から講師を招き交通安全教室を実施しました。

今回は、4月から社会人として車を運転する生徒もいることから、3年生のみを対象に行い、加害者、被害者にならないために必要な知識等を教えていただきました。

また、実際にドライブレコーダーで記録された危険な瞬間ばかりの動画を見て、自分だけが安全運転を心掛けていれば良いことではなく、全ての運転手・歩行者が安全を意識していなくてはならないことを認識しました。

最後に、3年の五島好也くんが謝辞と交通安全に対する決意を述べるとともに、3年生全員が、改めて意識を高めていました。



資格取得
今年度の検定終了

平成27年度の全国商業高等学校協会が主催する各種検定試験がすべて終了しました。

福島町からは、検定合格者に対し検定料の助成支援をいただいております、生徒の頑張りにも繋がっています。

また、在学中に1級を三級目以上取得すると卒業時に表彰される制度において、3月1日の卒業式に受賞した今年度の3年生は14名(52%)と、開校以来の高い実績を上げました。中には、七種目の1級を取得したことにより、大学4年間の授業料が全額免除になる生徒もおり、ここ最近の本校の頑張りが目立った結果となりました。

さらには、今年の2年生はすでに12名の生徒が1級三級目以上を取得しており、中には、すでに六種目において1級に合格している生徒もいることから、今後が楽しみです。

自分の学習の成果(努力)が「合格」として結果に現れることで、「合格した時の達成感」は言葉に表せない」と喜んでいきます。